

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム風の丘

作成日: 平成 27年 4月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束についての理解が全職員不足している。	身体拘束について正しく理解する。	職員会議の中で身体拘束についての研修会を行う。	2ヶ月
2	7	高齢者虐待についての理解が全職員不足している。	高齢者虐待について学びホーム内で虐待が見過ごされないようにする。	職員会議の中で高齢者虐待についての研修会を行う。	4ヶ月
3	8	日常生活自立支援事業や成年後見制度に関する理解が全職員不足している。	日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持つ。	平成27年7月9日に大社あんしん支援センターの職員に講師をお願いして「権利擁護」に関する研修会を予定している。また、同年7月に平田地域福祉研修協議会主催の「人権研修会」が開催されるので沢山の職員に呼びかけて参加をする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。